

## 請願第90号

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しの中止を求める意見書提出に関する請願

### 1 趣 旨

政府は、深刻な米価下落対策に十分な対策を取らないまま、昨年11月19日、新たに26万トンの主食米生産数量を削減する計画を発表した。

同時に、2022年度から「水田活用の直接支払い交付金」を見直すことを発表した。その内容は、あぜや水路がなく水張りができない水田や、2022年から2026年の5年間に1度も米を作らなかった水田を「水田活用の直接支払い交付金」の対象から外すというものである。

これが実施されれば、永年作物や牧草地利用など、転作に協力してきた農家への打撃は計り知れない。減反を拡大する一方で、これまで政府に長年にわたって協力してきた農家を交付金の対象から排除することは到底、受け入れられない。

以上の趣旨から、下記事項についての意見書を政府関係機関に提出することを請願する。

### 記

「水田活用の直接支払い交付金」の見直しは行わないこと。

### 2 提 出 者

福井県農民連 会長 玉村正夫

### 3 紹 介 議 員

佐藤正雄

### 4 受 理 年 月 日

令和4年6月6日